

# 第 15 回 東京小児医学研究会

テーマ：小児虐待

平成 24 年 9 月 15 日（土）14 時 から  
東京大学医学部附属病院 中央診療棟Ⅱ 7 階大会議室  
共催 アボット ジャパン株式会社

# 第 15 回東京小児医学研究会 プログラム

## ～小児虐待～

平成 24 年 9 月 15 日 (土)

東京大学医学部附属病院 中央診療棟Ⅱ 7 階大会議室  
(1 題発表 7 分、討論 8 分)

### ■開会の挨拶 (14:00-14:05)

北中幸子 准教授 (東京大学小児科)

### ■セッション 1 (14:05-14:55)

座長 安井孝二郎 (東京大学小児科)

#### ① **出生前より虐待ハイリスクを指摘され、出生後早期に児童養護施設へ保護した症例の検討**

高橋 寛、米田康太、大久保真理子、近藤麻伊、小野真由美、安藤和秀 馬場一徳、  
横山美貴、林 良樹

(青梅市立総合病院)

#### ② **男児に覚醒剤を服用させたと思われる虐待の一例**

小鍛治雅之

(公立昭和病院小児科)

#### ③ **児童虐待防止医療ネットワーク事業について**

三平元

(厚生労働省雇用均等・児童家庭局母子保健課)

### ■ミニレクチャー (14:55-15:25)

座長：岩崎博之 (東京大学小児科)

#### 「小児虐待と脳死」

東京大学医学部大学院医学系研究科国際生物医科学講座 教授

水口 雅 先生

### ■休憩 (15:25-15:40)

## **■セッション2 (15:40-16:25)**

座長 清水信隆 (東京大学小児科)

### **④ 代理によるミュウンヒハウゼン症候群の一例**

黒田友紀子 1、真船亮 1、柴村美帆 1、堀江豪 1、小島あきら 1、本村あい 1、佐藤研 1、小田洋一郎 1、高橋寛 2

(1: 茅ヶ崎市立病院小児科、2:青梅市立総合病院小児科)

### **⑤ 法的介入を要した医療ネグレクトの一例**

半谷まゆみ 1、林泰佑 1、進藤考洋 1、平田陽一郎 1、犬塚亮 1、清水信隆 1、小野博 2、香取竜生 3

(1: 東京大学医学部附属病院小児科、2:成育医療センター循環器科、3:関東中央病院小児科)

### **⑥ 一般外来を受診した児童虐待の3例**

宇田川美野子、森史子、林和代

(東京警察病院小児科)

## **■休憩 (16:25-16:40)**

## **■製品紹介 アボットジャパン株式会社 (16:40-16:50)**

## **■講演 (16:50-17:40)**

座長：三牧正和 (東京大学小児科)

「児童虐待の画像診断－特徴的な頭部・骨損傷とその検査法－」

埼玉県立小児医療センター放射線科 部長

小熊 栄二 先生

## **■閉会の挨拶**

三牧正和 講師 (東京大学小児科)

---

共催 アボットジャパン株式会社